2023～2024年度
茅ヶ崎中央ロータリークラブ
第４０代会長　松岡　慶純

《会長スローガン》

「承前啓後（しょうぜんけいご）」

前を受け、後をひらくとも読みますが、前例を受け継ぐ“承前”、後世に伝承や導くという“啓後”を合わせて、事業や文化などを受け継ぎ、後世に継承させて未来を切り開くという意味です。

４０周年という大きな節目の機会にあたり、チャーターメンバーや年長者の方々が創り上げてきた当クラブの事業や文化を、中堅、若手のメンバーで引継ぎ、未来へと繋げていきましょう。

また、コロナによって失われた社会をメンバー一丸となって取り戻しましょう。

４０歳は人として不惑を迎える年齢です。クラブとしての４０周年は、不惑の存在感と存在意義を確立する年にしたいと思います。

《会長方針》

・デジタル・ネットワーク化の推進
・外部卓話者の充実
・４０年間を振り返る機会の頻度増
・創立４０周年を家族全員で祝う
・コロナ以降入会者へのロータリー経験機会の場の創出
・会員増強目標６０名
・姉妹クラブ・友好クラブとのリアル交流の復活
・承前会（チャーターメンバーの会）の発足
・例会場以外での委員会開催実施

＜４０周年実行委員会にて＞
・４０周年社会奉仕事業の実施
・４０周年式典の開催
・４０周年記念旅行の実施

・４０周年記念誌の発行

≪クラブ管理運営委員会≫
・クラブの総務委員会的役割
・クラブ内広報員会的役割
・デジタル・ネットワーク化の推進

≪プログラム担当≫
・外部卓話者招聘のための情報収集
・ロータリー月間の連動したプログラム運営
・４０年間を振り返る機会の創出

≪親睦委員会≫
・メンバー一体感の創出（老若男女一体となった親睦）
・４０周年式典家族全員参加に向けた雰囲気の醸成
・奥様方間の交流を深めるための機会の提供

≪会員増強委員会≫
・６０名体制実現のための増強
・ＪＣとＪＣ以外の候補を５０：５０
・公共イメージ委員会と連動した会員増強

≪公共イメージ委員会≫
・クラブ外広報委員会的役割
・「ロータリーの友」への投稿
・会員増強委員会と連動した広報
・ホームページの確実な更新

≪職業奉仕委員会≫
・こども食堂を軸とした社会奉仕事業（兼　周年事業）
・会員にとって有用な職業奉仕例会の実施
・ノースゲート RC との交流再開

≪ロータリー情報委員会≫
・研修、米山、財団の情報を分かり易く整理して、若手メンバーへの理解促進
・「ロータリーの友」「ガバナー月信」からの情報提供
・ロータリー月間に連動した例会の開催

≪クラブ戦略委員会≫

・クラブビジョン・中長期計画の策定と４０周年式典での発表
委員長方針

幹事
　幹事　小山　博樹

　40 周年という節目の年を迎え、松岡会長が思い描くクラブの実現のため、皆が楽しみながら活動できるようサポートして参ります。

会場監督
　会場監督　　嵯峨野　貴央
　副会場監督　長田　洋二

　茅ケ崎中央ロータリークラブの個性を大事にしながらも、例会に参加された全ての方が心楽しい時間を過ごせるように会場の風紀を守って行く事に努めます。

クラブ管理運営委員会
　委員長理事　　奥本　健太郎
　副委員長　　廣江　基一
　委員　　中川信義　長田洋二　嵯峨野貴央　當間安弘　湯山文夫

　各委員会と連携をとり準備をおこない円滑な例会運営を目指します。また、WEB や SNS を活用し出席管理およびクラブ内広報をおこなうことで、会員出席率の向上をはかります。デジタル・ネットワーク活用について検討を行い、例会資料、会議資料などをデジタルアーカイブにより保管をすることで今まで受け継がれてきたマインドと、プロセスを将来に向け承継することに努めます。

プログラム担当
　委員長・副幹事　阿波連　教智

　各委員会からの協力を仰ぎながら外部卓話者をお招きする機会を増やし、アフターコロナの幕開けとなる一年にしていきます。
　また、会員相互の理解と親睦が深まる例会運営を目指します。

≪親睦委員会≫

委員長　　矢島　淳一
副委員長　小林　拓也
委員　　一杉直樹　小嶋あずさ　松井昭彦　田中重光　山下昌弥　清水智津子
植松清　元村慶千　本間多佳泰（友好クラブ）

40 周年を迎える本年をより親睦を深める契機と捉え、継承と進化を織り交ぜながら、メンバーが今まで以上に一体となれる親睦活動を目指すと共に、メンバーのご家族が参加しやすい事業の提案や姉妹友好クラブとの関係を深めていく一年となるよう委員会一同で邁進してまいります。

≪会員増強委員会≫

委員長　　渡辺　久夫
副委員長　野村　悟
委員　　赤間浩正　小山博樹　熊沢信行　内田誼郎　　山崎正三

多様性のあるクラブを築く為に、会員のみんなで新しい仲間を歓迎し、入会後の積極的な活動に繋がるフォローを心がけて参ります。

≪公共イメージ委員会≫

委員長　　林　正基
副委員長　ヴィルップ　愛美
委員　　藤原琢也　倉知克則　野崎幸夫　沼上憲雄　小川一雄

公共イメージ委員会は、外部に向けた広報の発信、ロータリークラブの魅力や、活動を多くの人に知ってもらいます。
また、毎週ホームページを更新し、新たなＳＮＳの活用を目指します。
そして、目標としては、「ロータリーの友」への投稿を視野に入れています。

≪職業奉仕委員会≫

委員長　　竹内悟門
副委員長　加藤弘道
委員　　堀川正夫（国際奉仕担当委員長）
池亀武士　神尾元洋　加藤順一　　山口洋一郎　　山本泰然

仕事や社会的従事する役割を通して時代のニーズを満たし社会貢献していく事がロータリーの活動根源でもあります。その役割を果たすために会員の道徳的な能力を高め、ロータリアンの専門性の高い技術と豊富な知識を地域社会に還元し、地域の模範となるよう努めて参ります。

≪ロータリー情報委員会≫

委員長　　前川義憲
副委員長　佐々木保博（米山）
木村康治(財団委)
倉澤条太(研修)
委員　　石田忠勝　峯山文明　三澤護　森下行由　城田安正　高山正男

おもに新会員を中心に、ロータリーに関する知識、ニュースを討論、勉強し、楽しい委員会にしたい。
財団、米山については目的、使命を達成できるようベテラン委員長にお願いしたい。

≪クラブ戦略委員会≫

委員長　　山口　洋一郎
副委員長　田中　重光
委員　　阿波連教智　一杉直樹　堀川正夫　神尾元洋　小山博樹　倉知克則　松岡慶純　　奥本健太郎　當間安弘　ヴィルップ愛美　矢島淳一

４０周年より先のクラブのあり方を検討し、長期的視点によるクラブ活性化のためのクラブビジョンについて前年度に引き続き策定作業を行い、２０２

４年２月２４日の創立４０周年記念例会において、内外に公表する。

≪40 周年実行委員会≫

委員長　神尾　元洋

本年 40 周年を迎えるにあたり、40 年間クラブを繋いできた全ての会員に感謝し、さらにこれからのクラブをどのようにつくるのか、夢を語り新たなスタートを切る大いなる年とします。

私達会員は地域との関係性を発展させる事業を模索し、会員とその家族、友好関係者との親睦をさらに深め、これからのクラブのあり方を皆で考え確認し合う機会を創ってまいります。